

JACDP 埼玉支部 令和7年度総会報告

日 時：2025年5月25日（日）13時10分～13時50分

会 場：RaiBocHall（市民会館おおみや）＋オンライン（Zoom）

出席者：20名（うちオンライン参加者1名）

委任状：91名

議 長：野間 玲氏（役員推薦）

議長の進行のもと、以下の議案1～7について、報告・審議を行なった。全ての審議事項（議案3～6）については承認された。

議案1：2024年度活動報告

丸谷支部長より、2024年度活動として、以下の内容が報告された。

1. 総会の実施

支部規約に基づき、一般社団法人日本臨床発達心理士会埼玉支部（以下「埼玉支部」とする）第2回総会を2024年5月26日（日）10時30分から11時15分にハイフレックス形式（会場：武蔵浦和コミュニティセンター、ライブ：Zoom ミーティング）にて開催した。埼玉支部正会員169名中、出席17名（会場10名、オンライン7名）、欠席委任状92名であり、総会成立が認められた。

役員会推薦により森和子氏が議長を務めた。総会は議案書に沿って進められ、まず令和5年度活動、同決算について報告された後、令和6年度埼玉支部活動計画案及び予算案について審議した。審議事項は全て承認された。その他として工藤会計担当より、士会全体の収支決算書案についてのご意見等の募集について説明、丸谷支部長より令和7年度全国大会について情報提供があった。

2. 研修会・ミニ研究会の開催

（1）第1回 埼玉支部資格更新研修会

日 時：2024年5月26日 13時00分～16時20分

会 場：武蔵浦和コミュニティセンター 8階 集会室7・8

実施方法：対面現地開催とライブ配信のハイフレックス開催

ポイント：1ポイント

テ ー マ：「神経発達症の薬物療法」

講 師：大谷良子氏（獨協医科大学埼玉医療センター 子どものこころ診療センター助教）

参 加 者：88名（会場13名 オンライン67名 オンデマンド8名）

（2）第2回 資格更新研修会

日 時：2024年8月4日（日）13時00分～16時20分

会 場：RaiBoC Hall レイボックホール（市民会館おおみや）

実施方法：対面現地開催とライブ配信のハイフレックス開催

ポイント：1ポイント

テ ー マ：職業教育・就労支援における臨床発達心理学的観点—高等特別支援学校における実践から—

講 師：大竹 由子 先生（埼玉県立特別支援学校さいたま桜学園）

参 加 者：67名（会場7名 オンライン60名）

3. 広報活動

（1）ホームページにて研修会等の情報を随時配信した。

（2）会員間の情報共有を図るため「埼玉支部ニューズレター」を編集・発行した。

【発行月日】

第1号 2023年 7月31日：総会、研修会、社員総会の報告等

第2号 2024年 12月31日：研修会の報告、令和7年度総会、第1回資格更新研修会の案内等

（3）必要な情報を随時、全国のホームページに記載した。

（4）支部の研修会情報、求人情報、災害支援活動情報、その他の情報を適宜メール配信した。

4. 支援活動

(1) 災害支援活動

- ・ 県内被災者支援 2024年度は特に支援を要する災害は生じなかった。
- ・ 福っこ児童への継続支援 福っこミラクルグループの子どもたちへ進級・進学のお祝いカードを送付した。

5. 協力活動

子どもの発達支援を行なっている埼玉県内の団体への後援について、埼玉支部会員が中心となって開催・運営している「支援者情報交換会」の後援を継続して行い、情報交換会の開催案内を支部会員に情報提供した。

6. 支部役員会

支部のより良い運営のためオンラインにて役員会を11月11日に1回開催した。研修会や支部運営に関する協議は、コミュニケーションアプリ BAND を活用し、都度、行った。

7. 2025年度全国大会（埼玉大会）準備

2025年度全国大会担当支部として、運営委員会への出席し、士会全国大会委員会と共に準備を行った。

議案2：2024年度決算報告

工藤会計担当より、2024年度決算報告が行われた。予算額と執行額の差額が大きい科目について説明された。

議案3：役員選出

2025年度～2026年度を任期とする支部役員（案）について丸谷支部長より説明されたのち、審議・承認された。また、総会后、追認という形で、新たに1名（伏見千尋氏）が追加された。

支 部 長	丸 谷 充 子	和洋女子大学
副支部長	柄 田 毅	文京学院大学
事務局長	森 下 葉 子	文京学院大学
会 計	工 藤 祐 子	さいたま市療育センターさくら草すみれ園
研 修	瀬 尾 亜 希 子 吉 成 裕 太 嘉 森 脇 愛 子 大 久 保 綾 子 伏 見 千 尋	こども発達支援室 OZ かるみあ特定相談事業所 青山学院大学 東洋大学 ふじみ野市児童発育・発達支援センター
広 報 H P 通 信 員	吉 成 裕 太 嘉 森 下 葉 子	かるみあ特定相談事業所 文京学院大学

議案4：代議員選挙

選挙管理委員として森下葉子氏（支部事務局）が選出され、代議員選挙を行なった。総会当日までに立候補者が不在であったため、役員推薦として丸谷支部長より、森 和子氏（日本医療大学）、柄田 毅氏（文京学院大学）が提案された。審議の結果、上記2名を第2期代議員とすることが承認された。

議案5：2025年度活動計画案

丸谷支部長より、2025年度活動計画案として以下の内容が説明され、審議の結果、承認された。

1. 総会の実施

日時：2025年5月25日（日）時間未定（1時間程度）
会場：RaiBocHall（市民会館おおみや）またはオンライン（Zoom ミーティング）
議題：①2024年度活動報告
②2024年度決算報告
③役員改選
④代議員選挙
⑤2025年度活動計画（案）
⑥2025年度予算計画（案）

2. 研修会

- ・ 2025年度は全国大会開催・準備のため、支部研修会は1回とする。

第1回埼玉支部資格更新研修会

日時：2025年5月25日（日） 3時間（1.0Pt） 開始・終了時刻は今後検討

会場：RaiBocHall（おおみや市民会館）

テーマ：障害児通所支援で働く心理職の役割について

講師：熊 仁美氏（NPO 法人 ADDS 共同代表、江戸川区発達相談・支援センターセンター長）

話題提供：松野友香氏（児童発達支援・放課後等デイサービス Moi!東所沢駅前教室）

吉田 竜太郎氏（児童発達支援・放課後等デイサービス チームかるみあ）

形式：シンポジウム

定員：60名（他支部の参加可、非会員（臨床発達心理士）の参加は定員10名として可）

資料代：500円（非会員（臨床発達心理士）は5,500円）

3. 広報活動

- ・ 埼玉支部や全国研修会および県内関連団体の研修等の情報提供を適宜行う
- ・ HPによる情報発信
- ・ 埼玉県埼玉支部所属臨床発達心理士実態調査の実施及び“さいたまっぷ”（支部会員情報マップ）の作成（継続）

4. 支援活動

(1) 災害支援活動

- ・ 県内被災者支援…要請があればその都度対応していく。
- ・ 福っこ児童への継続支援…進級/卒業祝いカードの郵送等

5. 協力活動

- ・ 子どもの発達支援を行なっている埼玉県内の団体への後援については、要請があれば都度検討し対応していく。
- ・ 「支援者情報交換会」への後援は継続し、支部会員への開催案内等の周知に協力する。

6. 支部役員会

- ・ コミュニケーションアプリ BAND を活用し、支部運営に必要な協議を都度行い、役員会（オンライン）は年1～2回の開催とする。
- ・ 支部会員が役員会に参加する機会として、役員会オブザーバー制度を継続する。

7. 2025 年度全国大会（埼玉大会）準備

2025 年度全国大会担当支部として、運営委員会への出席し、士会全国大会委員会と共に準備を行う。

議案 6：2025 年度予算案

工藤会計担当より、2025 年度予算案について説明され、審議の結果、承認された。

議案 7：その他

8 月に開催を予定している全国大会（埼玉大会）について大会事務局長の森脇愛子氏から、大会運営サポーター募集について説明があった。

以上